



子育て日記

【テレビと上手につきあう方法】



ママが家事などで忙しかったりすると、子どもにテレビやビデオを見せて「機械きかいに子守り」をさせてしまうことはありませんか？

ものなのではないでしょうか。

たしかに、子どもは自分の好きな番組を見ているとおとなしくなって、親としては便利ですよ。

さらに、テレビやビデオが原因の視力低下しりよくていカや運動不足うんどう び せくも心配です。

ですからテレビを見せるときは、次の点に気をつけてみてはいかがでしょうか。

しかし、テレビやビデオは一方的に情報を伝えるだけで、子どもの呼びかけよびかけや疑問ぎもんには答えてくれません。これでは、せっかくの好奇心こうきしんや意欲いよくがふくらまず、与えられたものを覚えるだけの人間になってしまうのではないのでしょうか？

- 見せる番組を選ぶ。
- 見る番組の数や時間を決めておき、終わればすぐに消す。
- 大人も一緒に見ながら子どもの疑問ぎもんに答えたり、共感きょうかんしてあげる。
- 室内おんりょうの明るさ、音量しせい、姿勢しせいに気をつける。

もちろん、「良い番組もあるわよ～」といった意見もあるでしょう。

たしかに、ある程度の年齢ちしきの子どもになれば、良い番組から知識ちしきを得ることもできると思います。

しかし、小学校に通う前の小さな子どもにとって、実際の体験たいけんや人との関わりの中で身につけた言葉や知識は、テレビやビデオで覚えたものとは全く違い、とても大切な

